

学科 学年	S5	科目 分類	生産システム工学 Manufacturing System Engineering	講義 必修	後期 1単位	学習教育目 標 I,E,G	担当	兵藤良博 HYODO Yoshihiro
概 要	高品質な製品（工業製品）を低コストで製造するには生産活動を科学的かつ組織的に進めなくてはならない。生産活動は原材料に処理を施して製品に変換するプロセスであるが、それを混乱無くかつ能率良く実施するには、技術情報および管理情報の取り扱いが重要な役割を果たす。最近ではこれらの情報処理は当然コンピュータ支援の下に行われている。この教科では企業の中で実施されているこれら生産活動の基礎について学ぶ。							
科目目標 (到達目標)	工業製品の生産システムに関して、一般的には構造および現代の課題を理解すること。製品設計、工程計画、生産計画、生産スケジューリング、生産コントロール等の生産システムの各構成要素については、その機能及び基本的手法を理解すること。							
教科書 器材等	人見勝人： 入門編 生産システム工学， 共立出版株式会社							
評価の基準と 方法	定期試験 50%、演習（宿題も課す）50%。60点以上を合格とする。							
関連科目	システム工学							
授業計画								
	第 1回	生産システムの構造						
	第 2回	生産形態						
	第 3回	生産工程						
	第 4回	製品設計						
	第 5回	工程計画						
	第 6回	レイアウト設計						
	第 7回	生産計画						
	第 8回	生産スケジューリング						
	第 9回	在庫管理						
	第10回	生産コントロール						
	第11回	生産原価と設備投資計画						
	第12回	コンピュータ統括生産 (CIM)						
	第13回	コンピュータ支援製造 (CAM)						
	第14回	コンピュータ支援設計 (CAD)						
	第15回	定期試験						
オフィス アワー	非常勤であるため、授業後の時間帯のみ非常勤講師室で質問等に対応できる。授業前の時間帯は対応できることもある。電子メールの利用が可能である。							
備 考	電子メールアドレス： hyodo@cocoa.ocn.ne.jp							